



第52号
平成30年8月15日

むらかみ

市議会だより



【特集】急がないと！子育て支援… 2～3ページ

第2回定例会

一般質問	4～12ページ
委員会の審査報告	13～15ページ
第2回定例会議決結果	16～17ページ
高校生と議会の懇談会	17ページ
政務活動費の交付実績	18ページ
閉会中事務調査	19ページ
インタビュー	20ページ

市民の宝 輝く瞳

向ヶ丘保育園の夏まつり

「いらっしゃいませー」
園児の元気の良い声が響き渡ります。
今日は、楽しい向ヶ丘保育園の夏まつり。
「おみせやさんもあるよ！おみこしもあるよ！」
大粒の汗が光ります。

民間団体での子育て支援活動の様子



急がないと！子育て支援

少子高齢化、人口減少が進む中、子育て支援策は喫緊の課題であり、議会でも一般質問で頻繁に取り上げられるなど取り組みが進められています。父親の育児参画や共働き世帯に対する勤務先の理解など関心を集めていますが、支援策を講じることにより、これからの子育て支援の在り方や、少子化が取り巻く社会を大きく変換させる可能性を持つものと考えます。

今号では、保育の課題や育児の悩みなど、村上市の子育て支援の現状について探りました。

パパとママの育児の悩み

パパとママが協力しながら育児に奮闘しているご家庭を取材し、保育の課題や育児の悩みを伺いました。

1歳6カ月になる娘さんとの3人暮らしですが、夫は会社員、妻は自営で飲食店を営んでおり、仕事から帰ると、毎晩遅くまで家事や育児を分担しています。

8月には第2子の出産を控え、娘さんを産前1カ月・入院中・産後2カ月くらいはどついても保育園に預けたこと、夫婦で悩んでいました。

保育園入園の相談のため市役所に行ったのは2月頃だったそうですが、生活動線を考へてなるべく近くの保育園への入園を希望したところ、希望する保育園への入園は、年度途中では難しいとの返事だったそうです。一時預かり保育の利用は期間が限られますし、仕事を辞めなければならぬという状況が真つ先に頭に浮かび、目の前にいる我が子を見つめながら産まれてく



る2人目のことを考え、頭が真つ白で不安になってしまったとのことでした。

夫婦共働きで子どもを育てることが社会全体の課題となった昨今ですが、子育ての悩みを抱えているパパとママのためにも、より良い子育て環境と支援が充実されるよう、ニーズを把握し、課題解決に向けた取り組みが必要とされています。

笑顔いっぱい保育園



本市の保育園は、山居町保育園を除き満4カ月以上の就学前児童が入園できます。今回訪問した山居町保育園は、障害児保育の拠点施設でもあります。園庭では保育士と5歳児たちがサッカーをしている光景が目に入りましたが、エプロン姿で真剣に遊ぶ男性保育士の姿がとても印象的でした。時間の許す限り屋

外で過ごすのですが、男性保育士がもっと多かつたらいいのという保護者の声も聞かれます。

また3、4歳児は遊戯室でトランプを遊ぶ。みんなで飛び跳ねて楽しく遊ぶ元気な表情はもちろん、順番をしっかりと守ってきちんと座っていたり、障がいがあっても歩けなくても保育士と一緒に遊び楽しさあふれる笑顔も素敵です。このように子どもたちは何ごとにも一生懸命取り組んで自信を付けて成長していきますので、保育士が楽しそうに子どもたちに接している、その姿がとても重要と感じました。

しかし、業務に余裕がなくでは保育士も園児も笑顔になれません。子どもたちの相手を十分にできる保育士の確保と保育士全員が格差なく同じ待遇で働くことが大切です。また、病気にかかりやすい子どもたちのために、地域ごとの病児保育施設設置の早期実現が求められています。

本市の子育て支援体制は

安心して子育てができる環境整備の一環として、本市では、児童館、学童保育所および子育て支援センターを設置しています。

児童館は、健全な遊びを通して、子どもの健康増進と豊かな情操の育成を目的として

います。児童の遊びを指導する有資格者2人以上を配置することとされ、保育士または教諭等の資格のある方を2人ずつ配置しています。

学童保育所は、小学校から帰っても保護者がいない児童を放課後や土曜日に保育する

保育士の推移

		27年度	28年度	29年度	30年度
保育園勤務者	正規保育士	69	72	74	78
	臨時保育士(7.5時間勤務)	65	75	68	62
	保育補助(7.5時間勤務)	37	36	35	40
	計	171	183	177	180
園児数計		1,202	1,244	1,220	1,200
7.5時間勤務者1人当たりの園児数(入園児童数÷勤務者計)		7.0	6.8	6.9	6.7

※あらかわ保育園を除く

(単位：人)

臨時職員の処遇の推移

		27年度	28年度	29年度	30年度
臨時保育士	7.5時間勤務(クラスリーダー)	8,100	8,800	8,800	8,800
	7.5時間勤務	7,600	8,320	8,320	8,320
	2~6時間勤務	900	950	970	970
保育補助	7.5時間勤務	7,000	7,125	7,160	7,160
	2~6時間勤務	835	850	870	870

(単位：円 (7.5時間勤務は日給、2~6時間勤務は時給))

※保育士の7.5時間/日勤務者は勤務年数により賃金に加算あり

施設。おおむね児童40人以下に指導員2人以上配置とされていますが、きめ細かな保育のため、必要に応じて基準以上の指導員を配置しています。子育て支援センターは、主に乳幼児の子どもとその親が交流を深める場で、子育ての不安や悩みなども相談できます。保育士の中から、地域の子育て家庭を支援する活動の企画・調整・実施を専門に担当する地域子育て指導者と子育て担当者を配置しています。待遇改善については、保育園臨時保育士の有資格者の確保対策として、上記の表のとおり保育士の賃金待遇の改善を行っています。正規保育士と臨時保育士の待遇格差は改善されていない状況です。また、児童館の指導員を兼務する学童保育所の指導員は非常勤特別職として雇用されており、経歴にかかわらず報酬額は一律となっています。少子化対策が叫ばれている中、将来の村上市を担う子どもたちを安心して楽しく子育てできる環境が整備されるよう、より一層の待遇改善が求められています。

市政を問う!!

15人が
一般質問

一
般
質
問
(1)

6月14日・15日・18日の3日間の日程で行われた一般質問に15人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を質問順で掲載します。

一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

1 竹内喜代嗣議員 **5**

1. 水害・津波対策について
2. 国民健康保険税の引下げについて

7 稲葉久美子議員 **8**

1. 障がい者に優しい街について
2. 学校給食費の軽減について

12 本間清人議員 **10**

1. 人口減少への対応について
2. 災害時の避難体制について
3. 厚生連村上総合病院移転新築に伴う新病院建設予定及び跡地利用について

2 渡辺 昌議員 **5**

1. 羽越本線及び米坂線への施策について
2. 防火水槽について

8 河村幸雄議員 **8**

1. 環境保全の取組について
2. 郷土のシンボルお城山の環境整備について
3. ふるさと村上応援寄附金の取組について

13 板垣一徳議員 **11**

1. 森林整備・林産業木材事業の促進について

3 板垣千代子議員 **6**

1. 登下校時の安全対策について
2. 運転免許証返納者に対する支援について
3. 村上市営墓地について

9 本間善和議員 **9**

1. 消防団の諸問題の現状について
2. 災害時の減災対策について
3. 消防署の概要について

14 長谷川孝議員 **11**

1. 私の平成29年各定例会における一般質問事項への取組について
2. 小・中学校の防犯カメラなどの設置について

4 山田 勉議員 **6**

1. 災害対策について
2. 通学路への防犯灯の設置について
3. 旧香藝の郷美術館の活用方針について

10 鈴木好彦議員 **9**

1. 道の駅「朝日」基本設計について
2. 日本海沿岸東北自動車道の整備について
3. 蒲萄スキー場の今後について
4. 災害時の準備について
5. スクールバスについて

15 鈴木いせ子議員 **12**

1. 村上総合病院移転新築の進捗について
2. 朝日多目的グラウンドの附属施設(トイレ)の改修について

5 佐藤重陽議員 **7**

1. 第2次村上総合計画について
2. 村上駅周辺まちづくりについて

11 木村貞雄議員 **10**

1. 大雨による災害について
2. 瀬波温泉の活性化について
3. 平和祈願祭について

6 小杉武仁議員 **7**

1. 災害発生時の自治体組織と市民の連携について
2. 住宅用火災警報器の設置について
3. 学校統合に伴う廃校の有効活用について

一般質問とは？

一般質問は、議員が市長や教育長など市当局に対し、広く市政についての報告、説明を求めものです。

定例会ごとに行われ、質問順は抽選で決定しています。

※紙面の都合で質疑内容の一部を掲載しています。詳しくは、中央図書館に備え付けの会議録や市ホームページから本会議の録画中継をご覧ください。

より効果的な避難情報を



竹内喜代嗣 議員

問 国土交通省も豪雨時のみ使う簡易水位計の設置を進めているが、5月18日、大雨で高根川が増水して被害があった。2級河川の水位情報を把握することの重要性が改めて明らかになったと考える。

答 本市もこのシステムに参加して正確な避難勧告等を発令することができるように整備する考えはないか。

答 本市では、県が運用する河川防災情報システムから情報を享受している。また県では、本年度、国土交通省の「中小河川緊急治水対策プロジェクト」を活用し、本市からの要望を受けて水位観測が必要な市内3カ所の中小河川に水位計を整備する予定である。この整備により確実な防災対策

が期待できるため、同システムへの参加は考えていない。

問 防災行政無線システムと防災アプリを連動させるサービスは、考えられないか。

答 全国の自治体の中では独自の防災アプリの提供を実施し、視覚や音声等による情報提供や誘導避難場所の位置情報を提供するなど、より正確でレスポンスの良い情報伝達システムを構築している。特に居住年数の浅い方への効果は、極めて大きいのではないかと考える。

防災アプリと防災行政無線システムの連動を実現することができれば、大きな効果を発揮することができるものと考えられる。導入に向けて、積極的に検討を行う。



5月17～18日の大雨で排水機がフル運転。石川・笛吹川堤防の改修が待たれます（新飯田）



冬場に遅延や運休が多く、運行の安定化も大きな課題の羽越本線

問 今年4月から、新潟駅では上越新幹線と在来線との同一ホーム乗換えが可能となった。今後さらなる羽越本線高速化に向けて、どのような取り組みをされていくのか。

答 羽越本線高速化・新幹線整備促進新潟地区同盟会として関係する沿線市町村と連携を強化しながら、国やJR東日本に対して羽越本線高速化に向けた要望活動を行うほか、沿線地域の気運を盛り上げるために、引き続きシンポジウムなどの開催を行っている。

問 羽越新幹線の整備構想にあたっては、膨大な建設費への地元負担や

並行在来線問題などさまざまな課題があるが、羽越新幹線の必要性やその実現性についての考えは。

答 東日本大震災で再認識された「日本海国土軸」の重要性からもフランスのとれた社会資本整備が改めて認識され、高速交通ネットワークの基軸となるものと期待される。また、その整備により県内外からの交流人口の拡大が見込まれ、観光客の増加はもちろんのこと、新たな技術、情報や産業を運び込む観点からも地域の活性化が大いに期待される。地域住民にとっても、目的の地までの到達時間が短縮されるなど、新幹線整備が果たす役割は非常に大きい。

実現性については、建設費に伴う財源の確保や地域住民の合意等の課題も多くあることから、ある程度の期間を要するものと考えている。



渡辺 昌 議員

羽越新幹線の必要性は

登下校時の安全対策は

問 30年5月7日、新潟市西区で小学2年生の女子児童が殺害され、線路上に遺棄された事件が発生した。小学校低学年を狙う卑劣な事件であった。本市においては、下校時に声を掛けられたり、腕をつかまれたりと不審者情報が多発しているが、どのような対策をお考えか伺う。

答 このような事件が二度と起こらないよう、これまで以上に警察や防犯関係団体の皆さまと連携・協力し、犯罪が起こりやすい「ホットスポット



今日も元気に集団登校をしています



板垣千代子 議員

ト」と呼ばれる場所を重点的にパトロールすることや、地域の皆さまには不審者や不審な車などの情報提供を呼びかけ、継続的に地域の防犯力強化を進めていく。

問 高齢者の運転免許証返納が多くなってきたが、車がなければ生活ができないとの考えも多く、特に農家の方たちには大きな問題である。このような市民の生活実態に対し、どのように考えているか。

答 自動運転車両の導入など新たな交通システムの研究をはじめ持続可能な地域公共システムの構築について検討を行っている。

問 これからの市営墓地の管理は。
答 28年度から羽黒町墓地の無縁墳墓を整理するための作業に着手したところである。今後とも墓地の適正管理のため、引き続き作業を進めていきたい。

旧香藝の郷美術館の活用は

問 5月19日未明、下越地方を中心に激しい雨が降って、高根川が氾濫する恐れがあるとして、関口、黒田の両集落175世帯621人に、また三面川下流で避難判断水位に達したことから、上片町、泉町など8町内1240世帯2800人に避難勧告を出した。その時、屋内戸別受信機から避難情報が流れなかったが、市の災害対策は。

答 このたび、戸別受信機から避難勧告の放送が流れなかったことは、職員の思い込みによる操作ミスが原因である。市民の皆さまに多大な不安とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。防災無線の適切かつ有効な運用に努めていく。



山田 勉 議員



護岸崩落の仮復旧の様子 (百川)

問 市道藤沢荒島線の通学路への防犯灯の設置について、28年第2回定例会の一般質問では、電力柱がないため防犯灯が付けられないとのことだが、一日も早く設置してほしいが。

答 道路構造上法面がなく、電力柱もないため、引き続き設置について検討していきたいと考えている。

問 旧香藝の郷美術館の活用目的は。
答 「旧香藝の郷美術館」については、本市観光の中心である瀬波温泉にあつて、入込客数が減少している状況を何とか活性化していくため、昨年度取得したものである。多くの観光客・市民の皆さまに喜んでお使いたいただくことのできる施設として活用を目指していく。

どうなる村上駅周辺整備



佐藤 重陽 議員

問 村上市は厚生連村上総合病院から村上駅西側への

移転計画が出されたことを受け、現村上駅前の区域が、空洞化、衰退しないよう病院移転後の跡地利用策や活性化策、および駅周辺の土地利用や施設整備について検討する必要がある、27年3月に村上駅周辺まちづくりプラン（基本構想）を策定した。その後、村上市は該当地域の方々にまちづくりプランの説明会、懇談会などを行ってきたが、最近では病院建設にかかる進捗報告だけで村上駅周辺まちづくりについての話は聞こえてこない。現在までどのように進めてきたのか。

答 プラン策定から現在までは、32年10月の新病院開院を考慮し、緊急性が高く、

実施可能な取り組みから着手している。病院移転新築周辺道路整備事業を昨年度から実施し、今秋には工事に着手する予定。

問 村上駅周辺まちづくりプランでは、市民アンケート等を踏まえ各種施策が提案されているが、駅周辺地域の方々が駅周辺の変化を安心して受け入れることができるように事業を進めていただきたいが。

答 そこに暮らす方やここを訪れて時間を過ごす方など、いろいろな生活様態にマッチングした形で、さらには本市の玄関口という位置付けを大切に魅力あふれるエリアとなるよう、病院跡地の活用方法等を進めており、次世代にもつなげる構想として磨き上げ、取り組みを進めたい。



村上駅前行われた「ばらはちかん2018」

生命を守る体制を万全に



昨年行われた荒川総合水防演習

問 災害発生時には自治体組織と市民の連携が重要となるが、自主防災の取り組みは。

答 有事の際の対応は、行政だけでは限界がある。「自助・共助・公助」の観点から自主防災組織のさらなる充実と、防災士育成支援を積極的に行っているところである。

問 8月下旬に実施される大規模災害を想定した総合防災訓練において、自衛隊の参加要請はしているか。

答 大規模な自然災害を想定した全市的な避難訓練の在り方を現在検討しているが、自衛隊にも参加要請は

しており、民間からも100団体を超える参加を予定している。

問 政府の調査でも明らかになっているが、向こう30年以内に起こるであろうとされる南海トラフ地震をはじめとする大規模地震の有事に対し、本市として被災者の受け入れ等の支援体制は万全といえるのか。

答 新潟県を含む北陸地域に最大で430万人の被災者が避難すると想定され、高速道路をはじめとする避難経路の確保や、一時避難所として公共施設の開放準備は備わっているが、具体的な受け入れ計画が整備されていないため、有事に対応できるよう検討を進めていきたい。

問 災害時には市民ボランティアの協力が必要となるが、取りまとめを含めた対応は万全なのか。

答 本市では社会福祉協議会が主な窓口となって取りまとめている。

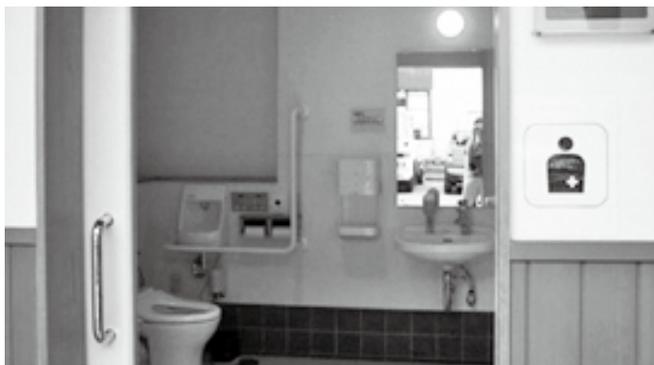


小杉 武仁 議員

「障がい者マーク」は安心マーク

問 障がい者に関係するマークで、車いすは障害者のため、白い杖は盲人のための国際シンボルマークである。オストメイトマーク、ハート・プラスマークもあるが、市内の公共トイレに何箇所オストメイトマークがついているか。また今後の設置計画は。

答 「生涯学習推進センター」「山北総合体育館」「イコボヤ会館」の3カ所に表示があり、設備があるもののマークが未表示だったのが「山北



瀬波温泉公衆トイレの入口に表示されたオストメイトマーク



稲葉久美子 議員

支所」「町屋広場」「瀬波温泉公衆トイレ」だが直ちに表示した。また、「道の駅朝日」「道の駅神林」も表示がある。

今後は「荒川地区公民館」（仮称）村上市スケートパーク」のほか、施設等の新築や改修時にあわせ、オストメイト対応トイレの必要性を考慮しながら取り組んでいく。

問 障がい者に市からの支援は何があるのか。

答 障がい者手帳を持っている人には、「補装具」や「日常生活用具」の給付、重度心身障害者医療助成等の制度により対応している。また、市単独事業では、人工透析通院助成やタクシー券の補助を行っている。

高齢により生活に支障が出てきた場合は、単身高齢者や高齢者のみで世帯に「軽度生活援助サービス」「寝具乾燥消毒サービス」「給食サービス」等の支援を行っている。

シンボルお城山の将来像



河村 幸雄 議員

問 環境保全活動に対して市の支援策と、学習・教育・育成への考えは。

答 環境問題への理解と関心を高めてもらうことを目的に環境フェスタ村上を毎年開催している。自治会等で環境美化活動として清掃活動等を行う場合、市のごみ指定袋の無償提供や臨時のごみ回収作業、およびごみ処理場へ持ち込まれた場合の無償処理を行っている。

また、市ごみ処理場での親子環境学習教室、小・中学校での総合学習や自然体験学習、標語・絵画作品への応募等を通じ、環境保全の学習・教育活動の機会を提供したい。

問 お城山の将来像として、整備実現イメージをどう考えるか。



市民が憩えるお城山に

答 10年3月に「史跡村上城跡整備基本計画」を策定し、その整備に努めてきた。崩落の危険性のあった出櫓台跡石垣の修復工事に先立つ発掘調査を行っているところである。調査、整備を進めることで歴史的事実を顕在化し貴重な財産を後世に引き継ぐとともに、郷土のシンボルとして多くの皆さんに親しんでもらいたい。

問 お城山の保健保安林の促進と市民の憩える場所としての利用法は。

答 散歩、健康づくり、交流の場などさまざまな目的で利用されているが、市民のレクリエーション等の保健、衛生の場として十分に役割を果たしていると考える。

準中型免許取得へ支援

問 消防団員が火災等の災害時に、1回当たりの災害

答 道路交通法の改正に伴い、昨年3月から、車両総重量3・5トン以上7・5トン未満の自動車を運転する場合、準中型免許が必要となった。将来的には、当該自動車を運転できる団員の確保が課題となることから、ポンプ車配備先の消防団員の免許保有状況や消防ポンプ車の開発状況を確認しながら、助成制度について検討する。



本問 善和 議員

問 消防団員の確保にどこでも苦慮しているが、普通免許で運転できない車両総重量3・5トン以上の消防ポンプ車（市内に5台）の配備先の消防団員に、準中型免許取得経費について助成制度を新設する考えは。

答 道路交通法の改正に伴い、昨年3月から、車両総重量3・5トン以上7・5トン未満の自動車を運転する場合、準中型免許が必要となった。将来的には、当該自動車を運転できる団員の確保が課題となることから、ポンプ車配備先の消防団員の免許保有状況や消防ポンプ車の開発状況を確認しながら、助成制度について検討する。

問 自主防災組織への補助金額が交付次年度以降2万円が上限であり少額だと思ふ。集落の世帯数による金額を検討すべきでないか。

答 自主防災組織の重要性をふまえ、算定基準を含めて本補助制度の見直しを進める。

問 消防団員の確保、充実強化のため、消防団員の処遇改善を求める総務大臣書簡や、消防庁長官通知がなされていることから、県内の支給額との比較・検討を行い、出動手当の見直しについて検討する。

答 消防団員の確保、充実強化のため、消防団員の処遇改善を求める総務大臣書簡や、消防庁長官通知がなされていることから、県内の支給額との比較・検討を行い、出動手当の見直しについて検討する。

問 出動手当が条例で25000円と定められているが、地方交付税算入額としては1回当たり7千円を見込んでいることから、出動手当を見直す考えはないか。



自主防災組織の初期消火訓練

グレープロード改修を否定

問 蒲萄スキー場の初心者にふさわしい環境整備のため、グレープロードの山側数箇所を削り取りコースを広げたり、急斜面を緩斜面に削り治すなどの改善対策はできないか。

答 すでに老朽化が進んでいる設備についても、サービス提供のためにメンテナンスが必要とされる今、新たなイメージを描いてスキー場の将来性を検討するのは、困難な作業と認識している。

問 道の駅「朝日」基本設計の策定に当たり、施設運営の経験を有する者の意見が反映される機会はあるか。

答 基本計画を策定する際には、商



初心者には手強いコース、グレープロード（蒲萄スキー場）



鈴木 好彦 議員

工会議所・商工会・観光協会・地元区長会・現指定管理者などの方々にも参画をいただき、ご意見を伺いながら検討会を開催してきた。今後2力年で基本設計を策定する予定であり、基本計画策定時と同様、現指定管理者や他の道の駅等施設運営者など民間の方々のご意見もいただきながら、基本設計を策定していく。

問 小・中学校統廃合後の児童・生徒の送迎計画は。

答 児童・生徒の送迎には、夏季は33台、冬季は63台を運用している。スクールバス運行の距離的要件は、小学校で夏季は4km、冬季は2km、中学校で夏季は6km、冬季は3kmとなっているが、学校統合により通学校が変更になる児童・生徒については、統合による特殊事情を鑑み、全員バスでの送迎を予定している。

布部の護岸復旧は根本から

問 5月18日から5月19日による大雨で本市において一部の地域では被害があり、2級河川である蘆川の下流では護岸ブロックの崩壊や、田植え直後の水田では半分以上泥ががぶり大きな被害を受けた。

この現場は以前から地域では県の方へお願いをしていた所でもあり、また近くに住宅もある。早急な堤防の復旧について県への要望をお願いしたいが、市長の考えを伺いたい。

答 被災箇所については、県が管理する2級河川蘆川の布部地内と認識しているが、仮設の応急工事が完了し、現在は原形復旧に向けて測量設計等、国への災害申請の準備作業が進められている。

市としても早期の復旧が図られるよう、地元調整等県に協力をしていきたいと考えている。

問 田植え後の水田で被害のあった部分について、今後どのように対応していくのか。

答 豪雨により、農地・農用施設において河川や水路等の氾濫による土砂堆積等の被害が多く出ている。被害が田植え時期と重なったため、作付け等の対応に急を要することが



木村 貞雄 議員

ら「村上市農地農業用施設災害復旧事業の経費の分担金条例」により、水田の所有者または耕作者等から分担金を徴することを確認した上で、農地および水路などの農業用施設の土砂撤去等の対応を行っている。



護岸ブロックの早急な復旧が望まれる (布部地内)

防災情報の適切な発信を

問 1ターーン、Uターーン者に対する村上市の支援体制は。

答 住まいへの支援策として、「村上市空き家バンク事業」と「村上市空き家バンク移住応援補助金」で対応している。空き家バンク事業の成約件数は、29年度の6件で23年度からの累計が27件となっており、空き家バンク登録物件を購入された方への改修経費を一部助成する移住応援補助金は、29年度2件の申請を受け、利用いただいている。

問 災害時の避難体制について、5月18日夜から19日未明の大雨による避難勧告を伝える際、勧告避難対象町内の各家庭の戸別受信機で避難情報が流れなかった経緯と今後の対応はどのよ



本問 清人 議員

うに考えているか。

答 避難勧告の放送を避難対象の三面川左岸8町内に放送できる屋外拡声子局を選択したことにより、屋外に設置してある戸別受信機へは、放送が流れなかったものである。

また、正確を期するため録音した音声で放送しようとしたため、避難勧告から放送まで40分の時間がかかってしまい、結果として越水等による被害はなかったものの、事の重大性から5月21日に緊急の記者会見を行い、謝罪とご報告を行った。

今後は、情報伝達の迅速かつ適正化を確実に構築し、適正な見直しを全庁的に取り組む。



各家庭の戸別受信機

林産業で地域経済活性化を



板垣 一徳 議員

問 来年4月から森林環境譲与税(仮称)が各市町村に交付されるが、森林の整備計画を今年度中に作成する考えは。

答 来年度にモデル的な調査対象地域を設定し、森林所有者への意向調査で市に経営管理を委託する申し出があった森林について、経営管理権集積計画を定め整備内容を検討する。今年度は意向調査に向け、県や関川村、林業関係団体とスムーズな施策展開が図られるよう協議していく。

問 CLT製造工場の誘致の考えは。

答 市内にはCLTパネルの木材加工工場が1社あるが、生産できる企業はない。今後、実需者である大手ゼネコンやハウスメーカーな

どに工場建設や運営に参加していただく形の企業進出に期待している。

問 木質バイオマス発電施設の誘致の考えは。

答 県内最大の林産地である本市が中心的な役割を担い、事業撤退を表明した関川村や県、管内の林業関係団体と一体となり積極的に企業誘致に取り組んでいく。

問 林道の改良計画は。

答 現在、県営事業として5路線の林道開設工事を進めている。本市の林道改良事業は、過年度に災害のあった林道を計画的に整備している。今後は森林環境税(仮称)等を活用しながら、林業専用道の開設や既存施設の修繕、路肩拡幅などに取り組みたい。



今年6月に会派で視察した木質バイオマス発電の施設(栃木県那珂川町)

子どもたちの安心・安全を



岩船地区在住の方から後日設置していただいたソーラー式の簡易防犯灯(岩船中学校)

問 本年5月上旬に新潟市で発生した女児殺害事件は大きな衝撃を与えたところである。このような事件を未然に防止する意味で、市内小・中学校の門扉周辺等に防犯カメラの設置は考えられないか。

答 現在、本市の小・中学校には防犯カメラを設置している学校はない。全国各地で学校への不審者侵入事件や学校施設設備の破壊事件等が発生している中で、防犯カメラを設置することにより、児童生徒や施設設備の安全確保に寄与できるほか、犯人の検挙や不審者等の特定に有効であることは承知している。本市におい

ては、防犯機能を高めるため、児童のいる日中は、教職員による見回りや監視を実施しているほか、夜間については、全施設に機械警備を設置している。しかしながら、防犯カメラを設置することで犯罪を抑止するという効果もあることから、今後、児童・生徒のさらなる安心確保のあり方を調査・研究していく。

問 夜間の学校施設開放に伴う防犯灯要望の調査を行う考えはないか。

答 このことについては、学校開放の事務を受託している各地区の総合地域スポーツクラブに確認したところ、使用団体からの要望は届いていない。現在、調査することは考えていないが、意見のあったところを含め、要望のあった場合には、迅速に現地を確認し、対応を検討していきたい。



長谷川 孝 議員

病院開院に遅れはないか



村上総合病院の移転新築用地

問 村上総合病院の建設用地の買収は終わったのか。

答 現時点では、用地買収には至っていないが、全員から内諾をいただいております。今月から売買契約の締結に着手すると伺っています。

問 病院本体の工事はいつ頃から始まるのか。

答 現在、建築工事の積算作業と発注準備を進めているところで、今年10月を目指しているかと伺っています。

問 新病院開院に向けて、ドクターヘリや救急車の騒音などに対する地域住民の理解は。



鈴木いせ子 議員

域住民の理解は。

答 厚生連では建設に関する地元説明会を夏頃に予定し、ヘリポートや救急ワークステーションなどの説明と協力要請を行う予定と伺っています。

問 村上市が計画している新病院へのアクセス道路建設の進捗状況は。

答 測量設計業務を完了し、現在用地買収を進めている。本年度秋頃には、用地を取得した箇所から本格的に道路改良工事を実施する。

問 新病院は5階建てとのことだがどのような内容なのか。

答 1階は外来診療部門を集約し、救急ワークステーションと病児施設も整備する。2階は人工透析室や手術室のほか、栄養科・中央材料室など供給部門、3階は病棟、医局部門と管理部門、4階と5階は一般病棟を配置する。屋上はドクターヘリや県の防災ヘリのヘリポートを整備する。

制度導入へカウントダウン ～全国森林環境税創設促進議員連盟 第25回定期総会～

村上市議会が事務局等を務める「全国森林環境税創設促進議員連盟」の第25回定期総会が、7月19日、埼玉県秩父市で開催されました。

同連盟は、平成6年10月に結成され、全国355市町村議会が加入。森林の持つ公益的機能と役割を広く国民に訴えるとともに、森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかるため、新たな税財源である「全国森林環境税」の導入に向け、さまざまな活動を展開してきました。

これまでの長い取り組みが実を結び、昨年12月の「平成30年度税制改正大綱」に「森林吸収源対策に係る地方財源を確保するため、次期通常国会における森林関係法令の見直しを踏まえ、平成31年度税制改正において、森林環境税（仮称）及び森林環境譲与税（仮称）を創設する」と盛り込まれて迎えた今定期総会では、提案された全議案が承認・可決。また、新たな役員体制では、本市議会の板垣一徳議員が会長に再選されるなど、31年通常国会における関連法令の確実な制度成立に向けた運動の展開について、出席者一同が思いを新たにしました。



議事後、林野庁計画課長の小坂善太郎氏から「森林環境税（仮称）及び森林経営管理制度について」と題し、31年度から予定される森林環境税（仮称）等の制度導入を見据え、新たな森林管理システム、所有者不明森林等への対応や市町村の役割などの説明があり、制度の内容について理解を深めました。

委員会の審査報告

◎は委員長
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

総務文教常任 委員会所管分

◎鈴木いせ子 ○小杉 武仁
鈴木 好彦 板垣千代子
小杉 和也 板垣 一徳
本間 清人 佐藤 重陽

◆村上市スケートボード施設 条例制定について

問 スケートパークの管理を指定管理者に行わせる場合、施設利用の許可、不許可を指定管理者が行うことになりませんが、教育委員会を通さず指定管理者に権限を持たせてしまつ条例になっていませんか。
答 指定管理者制度は従来の委託とは異なり、管理と運営が一体的に行えることが最大のメリットでもあり、本施設の利用許可を指定管理者が行うことは、この制度における最大の特徴となります。委託

料型、利用料金型と制度の違いはありますが、許可基準は教育委員会が定めた範囲内で指定管理者が管理を行うものです。

問 県内にも似たような体育施設があると思いますが、運用規定等について参考にしましたか。

答 条例作成にあたり、県内類似施設への聞き取り調査はしていません。本市における体育施設の条例を基本構成としました。

問 使用料については、他の施設より料金設定が高くなる利用者に限られてきますが、今後見直していく考えはありますか。

答 全国各地の類似施設の料金設定を参考にしましたが、当面はこの料金体系で対応し、

スケートボード施設の運営は

必要に応じて改める場合もあります。

問 個人単位の使用料が市内外の区別なく設定されていますが、市内在住者や65歳以上の方など、優遇措置を考へてもよいのではないですか。

答 基本的に市内在住の方で料金設定をしましたが、市民割引などは運用の中で料金の差ではなく、利用者への特典などを検討していきます。

◆高規格救急自動車購入契約

の締結について

問 今回の救急自動車は新規の追加購入ではなく入れ替えですか。

答 本署に配備している2台のうち使用を10年、15万kmを目安としている中で、現在14万4千kmとなっているため更新するものですが、古くなった車両については、登録年の古い山北分署の第2救急車と入れ替えします。

問 山北分署の1台は廃車処分にするのですか。

答 消防用ポンプ車などは公売で売却していますが、高規格救急自動車を一般の方が購入できるか情報を把握しながら検討していきます。

◆消防団消防ポンプ自動車、 消防用ポンプ軽積載車及び 小型動力ポンプ購入契約の 締結について

問 今回購入契約をするにあたり、国の補助率はどうになりますか。

答 今回は補助金での購入で

はなく、緊急防災・減災事業債という起債を充てます。この起債は、地方交付税参入率70%という有利な起債です。

30年度 一般会計補正予算

【歳出】
・総務費

問 経年劣化した公用車が多くなつてきていますが、今後の処分やリース料の見直しについて考へをお持ちですか。

答 古くなった公用車は多くあり、現在の台数では不足している状況ですが、このたび減額計上した公用車リース料は、地域おこし推進事業におけるリース契約締結により契約額確定のため減額としました。

問 空き家バンクはどのよう
な方が利用されていますか。

答 新潟県内と関東圏の方等が購入しました。移住応援補助金の活用については、6件売れた中で2件に対し、それぞれ100万円を支出しました。

以上を中心に審査しました。



村上市スケートパーク建設の様子

市民厚生常任 委員会所管分

◎渡辺 昌 ○河村 幸雄
尾形 修平 大滝 国吉
平山 耕 稲葉久美子
木村 貞雄 長谷川 孝

◆村上市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

◆村上市児童公園条例の一部を改正する条例制定について

問 少子化が進んでも、きちんとした遊び場を提供することは大切です。公園の遊具が壊れたので撤去されたとの話をよく聞きますが。

答 現在、壊れた遊具は多くあり、当然危険な状況であれば撤去する方向となります。遊具が揃ったような公園では撤去することになりますが、遊具が少ない公園では撤去し

公園遊具の確保・整備を



子どもたちの元気な声が聞こえる公園に

◆村上市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例制定について

問 この条例改正の内容は。
答 いずれの条例も、税法改正に伴う部分は文言の変更だけで、内容は変わりません。また、村上市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例については、境界層の該当者の区分を追加したものです。通常は生じた負担額を自己負担しなければなりません、

発生しており、無償での使用に大いに疑問があります。条例の改正も含め、今後の方針は。

答 村上地区の市営墓地は、山北地区や神林地区の市営墓地と異なり、建設費用をかけていないことから無償となっています。実際にどの程度の費用がかかっているなどからの検討になります。

問 市営羽黒町墓地での無縁墳墓の改葬、合同供養塔により区画が空いてくるので、有償化への見直しのようなタイミングと思いますが。
答 それらの意見も含めて検討したいと思います。

問 荒沢最終処分場について、あとどのくらい使用できますか。また、そのあとの最終処分場の場所について目途は。
答 計画ではあと16年ほど使用できます。次の場所については、どこという案は持っていません。

30年度 一般会計補正予算
【歳出】
・衛生費

30年度 特別会計補正予算
◆介護保険特別会計

以上を中心に審査しました。

問 集落等から必要でないとの要望が出ているから廃止するのですか。
答 今回廃止されるのは遊具のない公園であり、これまでのプールであったものを壊して整地して集会所の駐車場として利用していたり、防火水槽として利用しているなど、実態が利用目的と異なっている公園に限り廃止するものです。

問 農村公園なども含め、利用されていない公園が見受けられますが、今後の方向性は。
答 市内のさまざまな公園で、遊具をはじめとする設備のすべてが完璧なものということではないと認識しています。利用者が安心安全に過ごせるよう改めて確認した上で、万全の対策を講じたいと思います。

問 このたび追加される支援員の要件で、「5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者」とは、どのような方が対象になりますか。
答 学歴は問わないので、例えば中卒で5年以上放課後児童健全育成事業に従事した方が対象となります。

問 その条項による方が支援員になった場合に、待遇や報酬などはどうなりますか。
答 今まで同様に資格を持った支援員として、その待遇や報酬に特段差をつけるものではありません。

◆村上市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例及び

問 無償で使用されている市営墓地で、木が折れて墓石を傷めたことなどの対応で以前からも今回のように補修費が

経済建設常任 委員会所管分

◎川村 敏晴 ○小田 信人
川崎 健二 山田 勉
本間 善和 竹内喜代嗣
小林 重平 大滝 久志

◆市道路線の変更について

問 森林基幹道岩船東部線の開設に伴う南大平11号線と、松岡5214号線について変更するものですが、このうち

きしていたということはありますが、公図上、赤道も公道も存在せず、このままでは家を建てられないということ、市道延長を減少したものです。

◆14t級除雪ドーザ(サイドスライドアングリングプラウ) 購入契約の締結について

問 競争入札で決まったというのですが、何社で実施されましたか。

答 製造メーカー4社を指名しましたが、そのうち2社が

最終に残りの2社で入札を行いました。

問 落札率はどのくらいですか。

答 落札率は、67・5%でした。

問 元々荒川支所に配備されていたものが20年経過して老朽化したため購入するものですが、新規購入後も同様に荒川支所で保有し、除雪業者に貸与して除雪を行うのですか。

答 そのとおりで、市が保有

迅速な災害対応で産業支援を

製造工程上で納期に間に合わせられないとして辞退し、最

松岡5214号線の延長を減少した部分については、周辺が空地のようですが、将来的に宅地になる予定はありませんか。
答 市道をなくす部分については、国土調査も行っていない、赤道も何も存在しない全くの民地の中にあります。当事者が家を建てたいということで、確認申請の段階で市道が入っていることが判明しました。元々が便宜的に通る歩



導入する14t級除雪ドーザ

し、業者に貸与して除雪を委託するものです。

問 付属品として、高額となるチェーンは入っていますか。

答 最低限の装備として、当然チェーン等も含まれています。

30年度一般会計補正予算

〔歳入〕

・分担金及び負担金

問 5月18日からの豪雨災害にかかる農地・農業用地の災

害復旧事業に要する経費として、農地は事業費の7%、農業用施設は事業費の5%を農地農業施設災害復旧事業経費の分担金として徴収するもの

ですが、対象が農地17件、農業用施設39件の合計56件でした。市長からの大雨に伴う災害復旧報告では、対象件数が76件でしたが、この56件の内訳は。

答 村上地区17件、荒川地区1件、神林地区9件、朝日地区27件、山北地区2件で、合計56件です。

問 市長報告の76件のうち、この56件が災害復旧とすれば、残りはどのようになりま

すか。

答 災害復旧の制度として、地権者の自費負担率が、農地で7%、施設で5%となっておりますが、被害規模がさほど大きくなく、地権者が自力で直すこととなったものが20件です。

以上を中心に審査しました。

永年勤続議員表彰受賞

全国市議会議長会および北信越市議会議長会の定期総会において、山田 勉議員と大滝久志議員が特別表彰(議員在職20年以上)、小杉和也議員が特別表彰(同15年以上)、鈴木いせ子議員が一般表彰(同10年以上)の永年勤続表彰を受賞しました。



(左から小杉和也議員、山田 勉議員、大滝久志議員、鈴木いせ子議員)

全国市議会議長会・北信越市議会議長会

平成30年 第2回定例会 議決結果

平成30年第2回定例会が、6月12日から29日までの18日間の会期で開催され、市長提案34件、議会側提案の請願1件、選挙1件、議員発議2件を議決し、閉会しました。

議案審議結果

議案番号	事 件 名	結 果	表 決	議案番号	事 件 名	結 果	表 決
議会選第6号	新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について	※1	※1	議第78号	専決処分の承認を求めることについて(専第13号 平成29年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算(第5号))	承認	全会一致
請願第2号	「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める議会決議・意見書採択に関する請願書	採択	全会一致	議第79号	専決処分の承認を求めることについて(専第17号 平成30年度村上市一般会計補正予算(第1号))	承認	全会一致
—	常任委員の辞任について	※2	簡易	議第80号	村上市スケートボード施設条例制定について	原案可決	全会一致
議員発議第2号	「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第81号	高規格救急自動車購入契約の締結について	原案可決	全会一致
議員発議第3号	障害児・者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第82号	消防団消防ポンプ自動車、消防用ポンプ軽積載車及び小型動力ポンプ購入契約の締結について	原案可決	全会一致
議第68号	専決処分の承認を求めることについて(専第14号 村上市税条例等の一部を改正する条例制定について)	承認	全会一致	議第83号	村上市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議第69号	専決処分の承認を求めることについて(専第15号 村上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について)	承認	全会一致	議第84号	村上市児童公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議第70号	専決処分の承認を求めることについて(専第4号 平成29年度村上市一般会計補正予算(第10号))	承認	全会一致	議第85号	村上市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例及び村上市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議第71号	専決処分の承認を求めることについて(専第7号 平成29年度村上市一般会計補正予算(第11号))	承認	全会一致	議第86号	村上市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議第72号	専決処分の承認を求めることについて(専第8号 平成29年度村上市情報通信事業特別会計補正予算(第4号))	承認	全会一致	議第87号	市道路線の変更について	原案可決	全会一致
議第73号	専決処分の承認を求めることについて(専第9号 平成29年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算(第4号))	承認	全会一致	議第88号	14t級除雪ドーザ(サイドスライドアングリングブラウ)購入契約の締結について	原案可決	全会一致
議第74号	専決処分の承認を求めることについて(専第10号 平成29年度村上市国民健康保険特別会計補正予算(第4号))	承認	全会一致	議第89号	平成30年度村上市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
議第75号	専決処分の承認を求めることについて(専第11号 平成29年度村上市下水道事業特別会計補正予算(第5号))	承認	全会一致	議第90号	平成30年度村上市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議第76号	専決処分の承認を求めることについて(専第12号 平成29年度村上市集落排水事業特別会計補正予算(第4号))	承認	全会一致	議第91号	損害賠償の額を決定し和解することについて	原案可決	全会一致
議第77号	専決処分の承認を求めることについて(専第5号 平成29年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号))	承認	全会一致				

※1 地方自治法第118条第2項の規定に基づく指名推薦により、渡辺昌議員が新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選しました。

※2 議長である三田敏秋議員から総務文教常任委員会委員を辞任したい旨申し出があり、議会においてこれを許可しました。

請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員	付託委員会	審議結果
「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める議会決議・意見書採択に関する請願書	新潟県原爆被害者の会 会長 山内悦子	竹内喜代嗣	総務文教 常任委員会	採択

※請願は本会議で採決が行われ、全会一致または賛成多数の場合、採択されます。

陳情の審議結果

件名	陳情者	所管委員会	審査結果
障害者の暮らしの場の充実を求める意見書採択のお願い	障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会 会長 中内福茂	市民厚生 常任委員会	願意了承

※陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

意見書

「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める意見書
障害児・者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書

以上の意見書は、第2回定例会で可決され、関係行政庁に送付されました。

広域連合議会議員を選出



新潟県後期高齢者医療広域連合議会は、広域連合の予算や条例などの審議および決定を行う機関で、県内市町村から選出された議員で構成されています。

村上市議会では、5月の議会構成の変更に伴い、このたびの第2回定例会において、渡辺 昌議員を選出しました。

高校生と議会の懇談会

村上桜ヶ丘高校生徒と未来を語る

市議会では、市民との情報共有と積極的な情報公開を進め、より開かれた議会を目指すために、毎年「市民と議会の懇談会」を開催してきました。昨年までの開催方式の下では一定の成果が見られたことから、今年度は、今後の村上市を担っていく若い世代である高校生を対象に、市内4つの高校ごとに生徒と懇談会を開催し、市民の一員である高校生世代の考え方に触れる機会としました。



7月23日には、1校目の高校として、村上桜ヶ丘高校の生徒12人の皆さんと懇談を行いました。議会側から8人の議員が出席し、出席者全員が自己紹介ののち、「若者たちが、住みたい、働きたいと思う村上市の将来像について」をテーマに意見を交わしました。

一人一人から提言や質問を述べてもらい、それに対し議員から回答や問題の背景説明が行われた中、ハッと気付かされる提言や普段見逃されがちな身近な困りごとなど、さまざま

な視点での発言が述べられ、市政に対して貴重な意見を得ることができました。

中でも、将来村上市に住みたいかとの質問には、参加中8人の生徒が地元での生活を望んでいることがわかり、大変心強く思いました。

今後、3校との懇談会が行われますが、その成果に大きな期待が持たれるものとなりました。

平成29年度 政務活動費 交付実績

1 会派の政務活動費（所属する議員1人当たり60,000円）

（単位：円）

会派名	(変更前交付申請額) 交付申請額	交付決定額	実績報告額	対象経費	返還額
鷺ヶ巣会	420,000	420,000	428,412	420,000	0
新政村上	(420,000) 410,000	410,000	363,393	363,393	46,607
清流会	300,000	300,000	331,619	300,000	0
市政クラブ	120,000	120,000	133,544	120,000	0
高志会	120,000	120,000	150,000	120,000	0
日本共産党	—	—	—	—	—
合 計	1,370,000	1,370,000	1,406,968	1,323,393	46,607

2 特例により会派に所属しない議員に交付する会派の政務活動費（1人当たり60,000円）

（単位：円）

会派名	申請額	交付決定額	実績報告額	対象経費	返還額
板垣千代子	25,000	25,000	0	0	25,000
合 計	25,000	25,000	0	0	25,000

3 議員の政務活動費（議員1人当たり60,000円）

（単位：円）

会派名	申請額	交付決定額	実績報告額	対象経費	返還額
小杉 武仁	60,000	60,000	58,968	58,968	1,032
河村 幸雄	60,000	60,000	62,581	60,000	0
本間 善和	60,000	60,000	66,582	60,000	0
鈴木 好彦	60,000	60,000	63,138	60,000	0
稲葉 久美子	60,000	60,000	101,690	60,000	0
渡辺 昌	60,000	60,000	76,600	60,000	0
尾形 修平	60,000	60,000	32,370	32,370	27,630
板垣 千代子	60,000	60,000	25,100	25,100	34,900
鈴木 いせ子	60,000	60,000	92,216	60,000	0
本間 清人	60,000	60,000	39,361	39,361	20,639
川村 敏晴	60,000	60,000	134,265	60,000	0
小杉 和也	60,000	60,000	93,862	60,000	0
姫路 敏	60,000	60,000	184,219	60,000	0
竹内 喜代嗣	60,000	60,000	83,308	60,000	0
平山 耕	60,000	60,000	76,624	60,000	0
川崎 健二	60,000	60,000	28,600	28,600	31,400
木村 貞雄	60,000	60,000	30,276	30,276	29,724
小田 信人	60,000	60,000	68,820	60,000	0
長谷川 孝	60,000	60,000	99,970	60,000	0
小林 重平	60,000	60,000	38,383	38,383	21,617
佐藤 重陽	60,000	60,000	24,000	24,000	36,000
大滝 国吉	60,000	60,000	69,396	60,000	0
大滝 久志	60,000	60,000	66,053	60,000	0
山田 勉	60,000	60,000	93,868	60,000	0
板垣 一徳	60,000	60,000	32,400	32,400	27,600
三田 敏秋	60,000	60,000	56,556	56,556	3,444
合 計	1,560,000	1,560,000	1,799,206	1,326,014	233,986

申請額の欄の「—」表記は、政務活動費の交付申請を行わなかった会派です。

なお、各会派および議員の収支報告書は、村上市議会のホームページでご覧いただくことができます。また、支出関係書類や領収書等については、議会事務局で閲覧できます。

市議会では、定例会の会期が終了すると各常任委員会に分かれ、行政課題など各所管事項について調査しています。

市政をチェック!

閉会中事務調査

総務文教常任委員会
重文指定で強くPRを



毎年7月に開かれる村上大祭が、3月に国重要無形民俗文化財に指定されたことをうけ、祭りで巡行される山車「おしゃぎり」が常設展示されている「おしゃぎり会館」と、「若林家住宅」「村上歴史文化館」を視察しました。

指定により全国的な関心が高まり、観光客の増加が期待される今を絶好の機会ととらえ、細やかな情報発信をより積極的に進めるなど、躊躇する時間はもはや残されていないことを強く感じました。

市民厚生常任委員会
山北地区
保育園統合へ準備は



来年4月の統合により、使用施設となる現山北にじいる保育園を視察しました。

ゆつたりとしたスペースの確保や、3歳未満児保育の増加が見込まれることから改修が行われるほか、通園距離が長くなる園児のため、送迎バスを増便し乗車時間の短縮を図るなど、統合への準備が進められていました。

そのほかに、保育士の体制や、障がいなどにより配慮が必要な子どもへの対応について質疑応答がありました。

経済建設常任委員会
オフシーズンの
有効利用を



蒲萄スキー場の活性化策を探るため、地元の蒲萄スキー場促進協議会の役員の方々と意見交換を行いました。スキー場のオフシーズンの活性化策では、山菜（ゼンマイ・ワラビ・ドングリ）イベント等の先進地事例を参考に地元・行政・議会で連携しながら、勉強会を今後進めるべきとの意見が出されました。

ぜひとも過疎地域の活性化のために、オフシーズンのスキー場を活用した取り組みを応援したいと思います。

委員会	調査日	調査事項
総務文教常任委員会	4月17日	村上市郷土資料館、若林家住宅、村上市三の丸記念館及び村上歴史文化館等の管理・運営状況について
市民厚生常任委員会	4月24日	山北地区の保育園の統合により使用施設となる山北にじいる保育園の現況調査と今後の施設改修等について
経済建設常任委員会	4月17日	村上市蒲萄スキー場の活性化策について

音やリズム

広報特別委員会委員が
おじゃましました！

音やリズムで山北に活気を！

いた がき こと み
板垣 琴美さん (中継)



山北地区の総合型地域スポーツクラブ「NPO 法人さんぽくスポーツ協会」に勤務しながら、健康運動指導士を目指して日夜奮闘中。早く資格を取得して、得意な音やリズムを活かした地域住民の健康指導にも携わっていきたくです。

しだれ桜で有名な中継集落で生まれ育ち、父母、兄弟、祖父母の7人家族とネコ1匹で暮らしています。山北中学校在学中は、吹奏楽部でトロンボーンを担当し、県大会では金賞を受賞した経験もあります。

短大卒業後、しばらくして尊敬する先輩から、

山北地区の若い人たちが中心となり山北地区を盛り上げようと活動する「夢21・さんぽく塾」の誘いを受けました。地元の若い人たちと協力しあい元気な山北地区を創っていく手助けをしたいと考えていたので、喜んで参加しました。

小・中・高校時代の友だちや異世代の皆さんと交流しながら、山北地区を元気にするため気付いたことがいっぱいあります。地元の魅力をさらに高め、仕事や地域活動を通じての出会いを大切にしながら、誇りに思うこの“山北”で頑張っていきたいと思います。

応急手当講習会を開催

H30.6.26



27年6月制定の村上市議会災害対策支援本部設置要綱を受け、議員自らが安全を維持しつつ、迅速かつ適切な災害対応を図り、各地域における活動に協力できるよう、消防本部の職員を講師に招いて応急手当講習会を行いました。

4回目となる今回は、次の段階へのレベルアップを目指して実施。ビデオで基礎的内容を復習した後、心臓マッサージ、人工呼吸、AED操作について学びました。

平成30年 第3回定例会のお知らせ(予定)

8月20日(月)	請願・陳情の提出期限(正午まで)
9月3日(月)	定例会初日(本会議)
5日(火),6日(水),7日(木),10日(日)	一般質問(本会議)
11日(火),12日(水)	総務文教常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
13日(木),14日(金)	市民厚生常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
18日(火),19日(水)	経済建設常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
25日(火)	一般会計予算・決算審査特別委員会
28日(金)	定例会最終日(本会議)

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。



「サマージャン宝くじ」と「ハロウィンジャン宝くじ」の収益金は、町内・集落のコミュニティ活動への助成など市町村のまちづくりに使われています。宝くじは県内の売り場で買いましょう。